

## 『RSウイルス（母子免疫）ワクチン』 予防接種を受けましょう

RSウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、2歳までにほぼすべての乳幼児が少なくとも1度は感染するとされています。感染すると、2～8日の潜伏期間ののち、発熱、鼻汁、咳などの症状が数日続き、一部では気管支炎や肺炎などの下気道症状が出現します。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割は咳が悪化し、喘鳴（ゼーゼーと呼吸しにくくなること）や呼吸困難、さらに細気管支炎の症状が出るなど重症化することがあります。

生まれたばかりの乳児は免疫の機能が未熟であり、自力で十分な量の抗体をつくることができないとされています。母子免疫ワクチンとは、妊婦が接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時から病原体に対する予防効果を得ることができるワクチンです。

接種される前には、お渡ししていますリーフレットを必ずお読みになり、ワクチンの効果やリスクについて十分ご理解いただいたうえで接種をお受けください。

ご不明な点がございましたら、亀岡市健康増進課または裏面記載の実施医療機関にお問い合わせください。

◇対象者 接種日当日に次のいずれにも該当する人

- ①妊娠28週0日から妊娠36週6日までの人
- ②亀岡市に住所を登録している人

◇接種方法 妊娠ごとに1回0.5mlを筋肉内に接種  
組換えRSウイルスワクチン（ファイザー社製 アブリスボ）

◇費用 無料（全額公費負担）

◇持ち物 妊娠中の赤ちゃんの母子健康手帳、予診票、  
現住所が確認できるもの（マイナンバーカード、運転免許証など）

裏面あり→

- ◇接種方法 予防接種実施医療機関に予約し、接種してください。  
※予診票を紛失した場合は、予防接種実施医療機関や健康増進課で受け取ってください。  
※下の表にない医療機関で接種を希望する場合は、事前に手続きが必要な場合がありますので、亀岡市健康増進課までお問い合わせください。

＜令和8年度RSウイルス予防接種実施医療機関＞ (令和8年4月現在)		
医療機関名	所在地	電話番号
田村産婦人科医院	亀岡市安町野々神 28	0771-24-3151
山口マタニティクリニック	亀岡市篠町馬堀駅前 2-4-7	0771-22-3518
京都中部総合医療センター	南丹市八木町八木上野 25	0771-42-2510

詳しくは、右のQRコードから亀岡市ホームページをご覧ください。



**亀岡市 健康福祉部 健康増進課**

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8番地

**電 話 0771-25-5004**

**FAX 0771-24-3070**

